

第8回佐賀県鳥インフルエンザ対策本部会議

令和4年12月19日 9時30分
佐賀県鳥インフルエンザ対策本部

1 福岡県鳥インフルエンザの発生状況

○発生農場

所在地 福岡県糸島市

飼養状況 採卵鶏 約54,400羽

○経緯

令和4年12月18日15時半頃

福岡県から鳥フル簡易検査陽性の事例が
確認されたとの連絡

- ・簡易検査結果⇒ 9/13羽陽性
- ・中央家畜保健衛生所で遺伝子検査実施

令和4年12月19日8時

疑似患畜確定⇒殺処分等防疫措置開始

2 福岡県での発生を踏まえた本県の対応

○制限区域の設定

発生農場から半径3～10km内の区域を搬出制限区域とする。

※この区域内に県内養鶏農家はない

○野鳥の重点監視

発生地から半径10km圏内を野鳥の重点監視区域に設定し、明日、1回目の野鳥の状況調査を実施する。

3 県内養鶏農家に対する現在の対応状況

- 武雄市の発生に伴う移動制限区域内の養鶏場（1箇所）に対する清浄性確認検査を実施中（令和4年12月18日～12月22日ごろ）
- 家畜伝染病予防法による知事の消毒命令を発令中（県内全養鶏場）（令和4年12月7日から令和5年1月31日まで）
- 消毒用消石灰の緊急配布（県内全養鶏場）
 - ・武雄市の発生農場から10km圏内：令和4年12月6日
 - ・ “ ” 10km圏外：令和4年12月13日～
- 家畜保健衛生所の獣医師による県内全養鶏場の巡回・再点検を実施中